

第 1 1 9 6 回教育委員会会議録

1 日 時 令和 7 年 7 月 9 日（水） 午後 3 時 0 0 分～午後 4 時 1 0 分

2 場 所 教育委員会室
各委員はW e b 会議により出席

3 出席者 藤丸教育長 原委員 山本委員 森下委員 横井委員 小泉委員
松下学校教育監 廣部副部長
廣瀬教育政策課長 遠藤教職員課長 渡邊高校教育課長
谷口義務教育課長 志尾生涯学習・文化財課長 松枝保健体育課長

4 議 題

日程第 1 第 1 2 号議案 令和 8 年度福井県立高等学校入学者選抜における推薦入学者選抜
の実施校について

日程第 2 第 1 3 号議案 令和 8 年度福井県立高等学校入学者選抜における特色選抜の実施
校および実施種目・領域について

日程第 3 第 1 4 号議案 令和 8 年度福井県立高志中学校入学者選抜に関する実施要項の制
定について

日程第 4 第 1 5 号議案 福井県立学校の管理運営に関する規則の一部改正について

日程第 5 第 1 6 号議案 福井県立若杉中学校（夜間中学）入学者募集案内について

日程第 6 第 1 7 号議案 福井県いじめ調査専門委員会規則の修正について

5 審議事項

（1）開会宣告 午後 3 時 0 0 分

（2）会議録署名人の指名 森下委員 小泉委員

（3）議事要録

教育長 本日の日程第 1 第 1 2 号議案から日程 6 第 1 7 号議案、協議報告事項の 2
から 6 については、事務執行上、公開が適当でないことから、非公開とする旨発
議

———当該議案を非公開と決する———

◎協議・報告事項

（1）令和 6 年度英語教育実施状況調査の結果について

原委員 今年も英語の実力で全国トップレベルということで、素晴らしい成果が出ている。中学校でGTECを使うようになってから何年か経っているが、GTECのA1のスコアを見ると、270点から689点と点数の差が大きい。A1に入れば英検3級程度と認められるため、福井県の数値が高くなっているのではないのか。

義務教育課長 4技能それぞれに70ポイントが配分されており、各項目70ポイント以上取ると280点となるため、270点がそれほど低い点数ではない。

原委員 高校生の評価については、どのようにデータを取得されているのか。

高校教育課長 高校生もGTECの受験については、希望する学校に対して、検定料の一部補助をしている。また、従来の英検等々についても学校の状況に合わせて受験している。

森下委員 ALTの活用についてお尋ねしたい。県内の全市町にALTを配置し、英語能力が向上するようにいろいろと尽くしていただいているが、県が配置している人材にプラスして、市町単独でALTを配置している事例はあるのか。そのような市町は、点数に差が出てきているのか。

義務教育課長 ALTを別途配置している市町もある。現在、県のALTを中学校に配置し、その校区にある小学校にも出向くように指導はしているが、小学校でも外国語活動が始まったため、小学校向けのALTを採用している市町が多い。市町でのALT配置が結果に反映されているかどうかについて、ここ数年分の結果を見ているが、傾向としてははっきりつかめていないのが現状である。

森下委員 なかなか英語力がつかない場合は、研修会を開催するなど細やかに対応しており、大変良いことである。特に、英語がうまく児童たちに身につかない場合は、学校訪問や改善の研修などを丁寧に行い、児童に力がつくようにしていただきたい。

義務教育課長 英語に関しては習熟度別の授業が取り入れられるようにも工夫しているため、そういったものを活用しながら、今後英語が苦手な子にも手当てできるようにしていきたい。

小泉委員 福井県の生徒たちの語学能力の高さは教員の方々のご指導の賜物だと思う。ただ、個人的意見だが、英語を含めた語学の力というものは、それ自体が目的ではなく、それを使っていかに他の言語使用者としっかりとコミュニケーションが取れるか等、国際人としてこの先活躍できるための手段だと思っている。英語の教育はもちろん、同時並行で、国際理解への教育や取り組みも行っていると思う。中学生、高校生たちに対して、語学以外で国際社会について、どのような教育、指導されているのか、事例など教えていただきたい。

義務教育課長 国際協力、国際理解という点に関しては、道徳や別の授業等でも幅広く取り組んでいるところである。本県のALTの配置の特徴として、他県であれば英語の時間にだけALTが赴くということがあがるが、本県のALTの場合、

ほぼ毎日のように学校におり、学校の行事にも一緒に参加をしている。体育祭や生徒会活動、選挙など、その都度、生徒達から質問を受けたり話し合ったりする姿を見られるため、ALTを活用した国際理解が進んでいると実感している。

高校教育課長 高校では、海外の学校や学生とオンラインでつながって、実際のコミュニケーションを通して、国際理解を深めていくようなケースが多い。

また、足羽高校では、学校の中で色々な発表を行い、地域と繋がったワークショップの場を自分たちで作っている。高校生の場合は、知るというよりも、実際に社会に働きかけていくような取組みを、各校の特色に合わせて行っていることが特徴として挙げられる。

教育長 日程第1、第12号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第12号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案通り可決—————

教育長 日程第2、第13号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第13号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案通り可決—————

教育長 日程第3、第14号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第14号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案通り可決—————

教育長 日程第4、第15号議案を議題

義務教育課長 資料に基づき説明

教育長 第15号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案通り可決—————

教育長 日程第5、第16号議案を議題

義務教育課長 資料に基づき説明

教育長 第16号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案通り可決—————

教育長 日程第6、第17号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第17号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案通り可決—————

◎協議・報告事項

(2) 令和8年度福井県立学校技能労務職（船舶乗組員）採用選考試験について

(3) 令和8年度福井県立高等学校入学者選抜について

(4) 福井県立若杉中学校（体験授業・入学説明会）について

(5) 文部科学大臣表彰の推薦について

(6) 登録有形文化財（建造物）の新登録について

教育長 本日の会議の終了を宣言

6 閉会宣言 午後4時10分